

「美しい心もち 自分で考え やりぬく子の育成」  
元気いっぱい 笑顔かがやく 若葉っ子

わかば



〒841-0083 鳥栖市古賀町 480 番地 2  
TEL 0942-82-8722  
FAX 0942-82-8829

鳥栖市立若葉小学校

R8年度 第5号

令和8年5月26日  
校長 権藤 暢道

未来への夢と好奇心を育む ～「南極クラス」が開催されました～

5月25日、4年生以上の児童を対象に、教育支援プログラム「南極クラス」を開催いたしました。

このプログラムは、東日本大震災を機に「未来をつくる子どもたちに夢や希望を届けるきっかけに」との思いから、2011年9月に始まったものです。当日は、ミサワホームの社員で、第51次南極地域観測隊の越冬隊員として現地で活躍された秋元茂氏を講師にお招きしました。

同社は1968年以来、半世紀以上にわたり計36棟の建物を南極で建設し、20名の社員を隊員として派遣してきた実績があります。授業では、秋元氏が体験したマイナス数十度の極寒の暮らしや、日本とは異なる自然の神秘、昭和基地での建物建設のエピソードなどについて、貴重な写真や映像を交えて分かりやすく話していただきました。

極限の環境での挑戦や、地球の未来を守る観測活動について学ぶ子どもたちは、終始身を乗り出すようにして聞き入っていました。

本物の「越冬隊員」である秋元氏の言葉に触れたこの貴重な体験が、子どもたちにとって広い世界に目を向け、自身の未来や大きな夢を描く素晴らしいきっかけとなったことと思います。ご家庭でも、ぜひ当日の様子を話題にしてみてください。



【南極の風の体験】

### 📻 ラジオで防災井戸 📻

5月25日、KBC ラジオ「パオン」で本校の防災井戸が取り上げられました。

一昨年の能登半島地震をきっかけに、災害時の「水の確保」の手段を増やすため、鳥栖市内すべての小学校(8カ所)に防災井戸が設置されています。この井戸の水は、残念ながら飲むことはできませんが、災害時に断水してしまった際、トイレや洗い物などに使う大切な「生活用水」として大きな力を発揮します。井戸の看板には、外国籍の住民の方々にも分かりやすいよう、英語やイラストでの表記も工夫されています。日頃は運動場への散水、また防災教育にも活用していきたいと思っています。



### 😊😊 ある朝のこと 😊😊

毎日、登校の見守りをしています。8時を過ぎているのに動かない3人の遠くの1年生。「どうしたんだろう？」心配になって迎えに行くと……。なんと手に持っていたのは、ダンゴムシ!

「ダンゴムシ捕まえた。学校につれていくの!」と元気に答えます。続けて「黒いのがオスで、背中に点があるのがメスだよ」と教えてくれました。本当かどうかはその場では分かりませんが、すごい観察力です。(後で調べてみると、本当に「背中一面に黄色や白の斑点模様があるのがメス、模様がなく濃いグレーや黒色一色がオス」だそうです。1年生よく調べてる!と感心してしまいました)

学校がダンゴムシだらけにならないか、ちょっとだけ心配している今日この頃です。



※裏面に7月の行事予定を掲載しています。

◆7月の行事予定      7月の目標 ○元気にいつもあいさつをしよう ○学習のかまえをつくろう							9月の主な行事 9/1 (火) 始業式、全校3時間 (給食なし) 9/9 (水) 代表委員会 9/10 (木) いじめ・いのちを考 える日 9/30 (水) 委員会
日	月	火	水	木	金	土	
6/28	29	30	1 フッ化物洗口	2 3年水泳	3 4年水泳	4	
5	6	7 マザーリーフ 1・2年	8 学校訪問 フッ化物洗口	9 5年水泳 マザーリーフ 5・6年	10 6年水泳 いじめ・いのちを 考える日	11	
12	13	14	15 フッ化物洗口	16 3年水泳 全校5時間	17 終業式 全校3時間(給食 なし)	18	
19	20 祝 海の日	21 個人懇談  夏季休業	22 個人懇談	23 個人懇談	24 個人懇談	25	